

早稲田大学政治経済学術院 2018年度「講師（任期付）」募集要項

政治経済学術院では、以下の要領で講師（任期付）を募集する。

1. 募集人員

政治・経済・ジャーナリズムコース： 若干名

2. 採用予定日

2018年4月1日

3. 嘱任期間

採用日から2年

※当該期間満了後、研究業績及び勤務状況等を考慮のうえ、1年間の契約更新を認めることがある。ただし、講師（任期付）としての継続在職期間の合計は2021年3月31日を超えることができない。

※資格に関わらず2013年4月1日以降に本学と雇用関係があり、今回の採用日までの間に原則として半年間以上の雇用契約を締結していない期間がない場合は、継続雇用契約期間に上限がある。そのため、雇用期間や再任用の有無・期間について、上記の通りとならない場合がある。

4. 就業場所・勤務時間・休日等

(1) 就業場所

早稲田大学各キャンパス

(2) 勤務時間等

所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程による。なお、専門業務型裁量労働制を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段及び時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとする。

(3) 休日

土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。

(4) 休暇

労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日（年始、夏季一斉休業）

5. 待遇

(1) 給与・諸手当・通勤費：本学規程による。

(2) 退職金：支給しない。

(3) 社会保険：厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険に加入する。

6. 職務

(1) 3～4コマの授業を担当する。なお、1コマの授業とは、90分授業を通年30回相当担当することを意味する。当学の学期はセメスター制（春・秋、各15週）となる。

(2) 政治経済学術院の研究活動への参加。

(3) その他、政治経済学術院が必要と認めた職務。

<担当科目の例>

1.政治学系

政治経済学部設置の「政治学基礎文献研究（英語）」「政治学研究」等の科目。

2.経済学系

政治経済学部設置の「ミクロ経済学入門」「マクロ経済学入門」「経済学研究」等の科目。

3.ジャーナリズム系

大学院政治学研究科ジャーナリズムコース設置の「ジャーナリズム・メディア研究（応用）」に属する科目および「インターンシップ」等の科目。

4.共通

政治経済学部・大学院政治学研究科・大学院経済学研究科の設置科目のうち、「基礎演習」「アカデミック・リテラシー演習」等の演習科目、ならびに専門性を活かす科目。

7. 応募資格

次の要件をいずれも満たす者

- (1) 博士の学位を取得している者。または、2018年2月28日までに博士学位を取得する見込がある者。
※審査合格後2018年2月28日までに、学位を付与する機関が発行する証明書または学位記のコピーを提出できない場合には、合格取消とする。
- (2) 日本語または英語にて講義および演習指導が出来る者。

※早稲田大学大学院経済学研究科、政治学研究科、公共経営研究科の博士学位を取得した者は「2018年度助教」にも出願可能です（参照：<https://www.waseda.jp/fpse/pse/news/2017/08/09/7803/>）

8. 応募方法

政治経済学術院 Web 応募フォームに、提出書類を添付し登録すること。

https://www.wasedapse.jp/en/fpse2/eng_input.php

※Application Category は、“2018年度 講師（任期付）(AY2018 Assistant Professor (without tenure) “Koushi-Ninkitsuki)”を選択すること

※応募フォームには、日本語での入力も可とする。

9. 提出書類

下記の書類を全て PDF 形式にて用意し、Web 応募フォームの Application Documents の項に添付すること（[]は、各資料の添付先）。

- (1) 願書（本学術院所定の用紙による）
→ [(1) Application Form / Cover Letter]
- (2) 履歴書・教育研究業績（本学術院所定の用紙による）※履歴書記入要領・記入例を参照のこと。
→ [(2) Curriculum Vitae with a list of academic/professional accomplishments]
- (3) 研究計画書（本学術院所定の用紙による）
→ [(3)- Additional application material 1]
- (4) 博士学位取得に関する書類
[学位取得済の場合] 博士学位取得証明書、または学位記のコピー
[学位取得見込の場合] 博士学位の取得見込がある状況である事を証明/説明する書面
※所属機関または指導教員による書面が望ましい
→ [(3)- Additional application material 2]
- (5) 主要業績3点以内（業績およびその要旨1,000字程度）
※主要業績に博士論文を含めることも可とする。
→ [(3)- Additional application material 3]
- (6) 指導教員またはそれに準じる教員の推薦状
（本大学大学院政治学研究科・経済学研究科・公共経営研究科にて博士学位取得済の者は、提出不要）
→ [(3)- Additional application material 4]

各種フォーマットは以下の URL からダウンロードしてください。

<https://www.waseda.jp/fpse/pse/news/2017/08/07/7806/>

10. 応募期限

2017年9月11日（月） 日本時間 午後1時まで

11. 選考方法

書類審査の後、面接審査（模擬講義・研究報告等を含む）を行う（日程等は別途通知）。

※書類審査の結果は10月末までに通知します。

12. 結果通知

2017年12月下旬（予定）

13. 問合せ先（メールのみ）

早稲田大学政治経済学術院 学務係 教員人事担当 宛
E-mail: seikei-gakujin(atmark)list.waseda.jp

早稲田大学は、国際化、男女共同参画などダイバーシティの実現を推進しています。教員採用・昇進の人物審査において、国籍、性別、信条、障がいを理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。

以 上
早稲田大学政治経済学術院